

交

市民が「交」流するまち

交通・情報通信ネットワークを充実し、市民の観光交流や経済活動を促すまちづくりを進めます

道路の整備

地域高規格道路など広域的な道路網の整備、国道128号バイパスの建設促進、国道127号、国道410号など国道・県道などの幹線道路の改良を推進し、利便性を高めて経済や観光交流の促進に努めます。

また、市内幹線道路や生活道路を整備することで交通の支障箇所の解消に努め、市民生活の利便性や快適性の向上を図ります。

公共交通の機能強化

JR内房線および外房線の特急電車の始発着や本数の維持・増発などを働きかけ、鉄道輸送力の維持・強化を促します。



富津館山道路 富浦インターチェンジ



南房千倉大橋



ハイウェイオアシス富楽里



高速バス乗り場



JRバス安房白浜駅



市営路線バス「富山線」



市営路線バス「富浦線」

地域生活を支える既存バス路線の充実に努めるとともに、市コミュニティバス線の再編と交通結節点の整備など公共交通の利便性と効率性を高めていきます。

また、首都圏と本市を結ぶ高速バスネットワークの充実を促すとともに、利便性を高めるため、バスターミナルの整備を推進していきます。一方、財政負担を伴う利用者の少ないバス路線については、市民生活に影響を及ぼさないよう十分配慮しながら、交通手段の変更などを検討します。



国道410号の整備 丸山中学校付近

情報通信基盤の整備

市民生活の情報化、情報通信を活用した産業の創出など、生活の利便性向上や産業振興のために、情報通信基盤の整備を推進し、情報環境の地域格差の解消を図ります。



地域内外のひと・もの・情報が交流する拠点として、市内にある「道の駅」などの情報交流拠点のネットワーク化を推進し、交通や観光情報などの情報発信・提供機能の充実を図ります。